

一、決められた方法で出しましょう



可燃ごみや不燃ごみは、それぞれの有料指定ごみ袋を使って出してください。びん・缶・ペットボトル・紙類などの資源物は、指定ごみ袋を使いません。分別を徹底して、できる限り資源化しましょう。

よくある質問Q&A

- Q** びん・缶・ペットボトルなどの資源物を入れる透明の袋の「透明」ってどの程度？ **A** 新聞の文字が読める程度です。中身が確認できるようにお願いします。
- Q** 新聞や雑誌、段ボールなどを束ねる「ひも」は何でもいいの？ **A** 針金、縄ひも、硬質プラスチックひもなど切断しにくいものや粘着テープは使用できません。
- Q** 白色トレイ・白色発泡スチロールを出すときの注意点は？ 回収は月1回のみ？ **A** 色付きのものや、白色でも汚れやおいのあるもの、書き込みやシールのあるものは可燃ごみで出してください。ステーション回収のほか、市役所や公民館などでも拠点回収しています。

一、分別を徹底しましょう



家庭ごみには、資源として再利用できるものが多く含まれます。分別により、資源を有効に活用でき、ごみ処理費用の削減や焼却処分時に発生する二酸化炭素の削減、最終処分場の長寿命化にもつながります。さらに、分別が不徹底だと、混入物の除去のために余計なコストがかかり、リサイクル効率が低下します。



ごみの分別の詳細は「ごみ分別事典」で確認してください。また、スマートフォンやタブレット端末用の「ごみ分別アプリ」も配信しています。



Andoroid版



iPhone版

<正しく出さないと回収されません>

分別や収集日を間違えると、警告ステッカー(黄色)が貼られて収集されません。ステッカーに書かれた収集できない理由を確認して、正しく出し直してください。

一、生ごみの水分はよく切りましょう



生ごみの70~80%は水分。生ごみの水分をよく切ることで、ごみが軽くなる、臭いが軽減する、液体が漏れないというメリットがあります。また、ごみステーションも衛生的になるとともに、焼却施設の燃焼効率や発電率が上がります。

? 指定ごみ袋の値段は高い ?

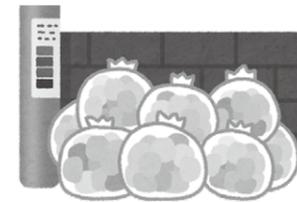
市の指定ごみ袋の値段には、ごみ袋の製造や販売の費用のほかに、ごみ処理の費用などに使われる「ごみ処理手数料」が含まれています。これは、ごみを多く出す世帯とあまり出さない世帯で、ごみの量に応じた費用負担の公平化を図る仕組みです。同じ仕組みを導入している県内他市町と比べても平均的な値段です。

平成27年度の指定ごみ袋による収入1億8,499万円の使い道は？

- ・指定ごみ袋の製造や販売の費用 7,525万円
- ・那須塩原クリーンセンターでの処理費用 8,076万円
- ・ごみを減らすための対策費用 2,279万円
- ・不法投棄の対策費用 619万円

ごみ出しルール、守っていますか？

問い合わせ 環境対策課 ☎0287(62)7301



市内にあるごみステーションは2,971カ所。ごみステーションは、利用者管理が原則ですので、必ずルールを守ってきれいに利用しましょう。ごみが散乱しているなどの管理不十分なごみステーションは、地域の美観を損ね、更なるごみの投げ込み(不法投棄)を招く要因にもなります。地域住民が集まる機会にごみ出しの問題などについて話し合う、ステーション管理(清掃など)を当番制にするなど、地域の実情に応じて利用者の皆さんで話し合い、協力し合うことが大切です。

ステーション責任者とは？

ごみステーション管理のリーダーとして、ステーション利用者の互選により原則1人選出してもらいます。利用者に対してごみ出しルールの周知やステーション管理に関する取りまとめを行います。

ごみ減量推進員とは？

地域のごみ減量・資源化、環境対策のリーダーとして、自治会長の推薦により自治会ごとに1~4人を市が委嘱しています。地域住民に対してごみ出しルールの周知やステーション管理の助言などを行います。また、投げ込みごみなどをボランティアで片付けるための「ボランティア袋」を配布しています。



一、早朝から午前8時30分※までに出しましょう



ごみ収集車は午前8時30分(塩原温泉地区は午前8時)以降、ごみステーションを順次回ります。その日に出されたごみの量や交通事情などにより収集時間は変わりますので、必ず決められた時間までに出してください。また、前日からごみを出しておく、生ごみなどが腐敗し不衛生になりやすい、野生動物に荒らされやすいなどの問題がありますので、やめましょう。

一、ごみ出しの日を守りましょう



ごみ出しの日は、地域によって異なりますので「ごみ出しカレンダー」で確認してください。カレンダーが小さくて見えにくい人向けに「拡大版」を、外国人向けに「翻訳版」(英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語)を用意しています。



平成29年度(4月から来年3月まで)のごみ出しカレンダーは、広報なすしおばら3月5日号(次号)に併せて行政連絡員を通じて各戸配布します。また、次の窓口でも入手できるほか、市ホームページやごみ分別アプリでも見ることができます。なお、収集区域やごみの分け方出し方は変更ありません。

▶ 配布開始日 3月3日(金)

▶ 配布窓口

環境対策課、市民福祉課、総務福祉課、帯根出張所、那須塩原クリーンセンター、各公民館、各図書館、各保健センター